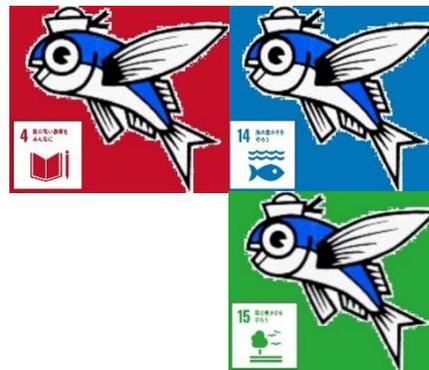


時 期	5月～10月	時間	午前 9:20～11:30 午後 13:30～16:00
費用	100円 / 人	対象	青少年教育団体 および社会教育団体の 小学4年生以上



## スノーケリング (SNK)

人数制限あり  
最大：24名まで  
(引率者3名を除く)



### <活動の概要>

マスク、スノーケル、フィン（足ヒレ）を身につけ、海の世界を堪能します。海中生物を観察しながら、海のすばらしさを直接、自分の体で体感します。海と自分の距離がより近く感じられます。

独立行政法人国立青少年教育振興機構

国立若狭湾青少年自然の家

## 活動のねらい

- 若狭湾の海中を観察し、自然環境への関心・理解を深める。
- 活動エリアによって、生息している生き物に違いがあることを知る。
- 自分自身の手で直接生き物に触れたりする機会とする。
- グループ活動やバディシステムを通じて、安全に対する意識を高める。

## 準備物

自然の家で準備しているもの	個数	置場所	団体で準備するもの
スノーケルマスク	子ども用 26 個 大人用 28 個	【海の学習棟】 【海の学習棟】	ぬれてもよい服 (中に水着着用可)
フィン(SS・S・MS・M・L・XL)	多数	【海の学習棟】	水分(500ml以上)
スノーケリングベスト(S・M・L)	各 24 個	【海の学習棟】	軍手
ウェットスーツ(各サイズ)	多数	【海の学習棟】	靴下 ぬれてもよい靴・サンダル 着替え・タオル

## 活動内容(手順)

所要時間 (目安)	項目	内容	備考
活動前	準備	○ 「スノーケリング・プログラム活動計画書」、「参加者名簿」を最終打ち合わせにご持参ください。 <b>午前 8:40 / 午後 12:50</b>	
20分 ～ 30分	活動方法 の説明と 安全指導	○ 海の学習棟に集合します。 <b>午前:9:20 / 午後:13:30</b> ・ 各物品の確認・着用をします。 ・ 安全に関する注意(バディシステム、スノーケルクリア、危険生物)をします。 ○ 大浜へ移動します。	※班編成などは団体 で決めてください。 ※グループごとに水泳 帽で色分けします。
40分 ～ 60分	活動	○ 入水方法等の説明をし、活動を始めていきます。	
15分 ～ 30分	上陸 片付け 振り返り	○ 大浜に上陸し、人数確認、体調不良等の確認をします。 ○ 海の学習棟に移動し、簡単に振り返りを行います。 ○ 物品の片付け・破損の確認をします。 ○ シャワー・着替えをして終了です。 ※ 片付けと振り返りは、状況によって前後します。	

## ふりかえりの視点

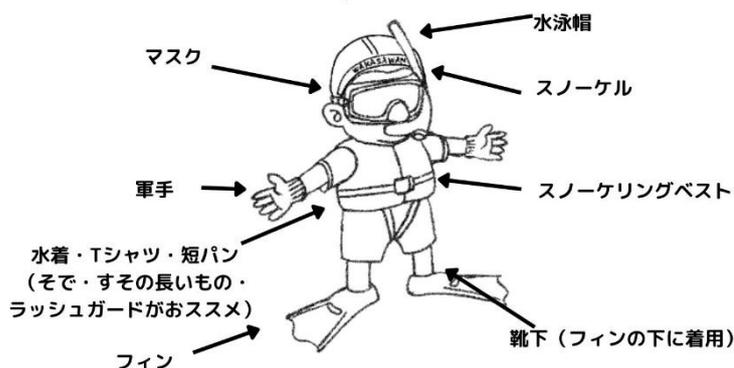
- 海に入りどんなことを感じたか  
例) 海の外と中の違い、色、音
- どんな生き物を見つけたか  
例) 場所によって見える生き物の違い、生き物の特徴、感触
- 活動を通して感じたことはなにか  
例) バディがいたから深い所まで泳げた、綺麗な海を保っていくためにできること  
SDGsの視点
- どんなことに気をつけながら活動を進めたか  
例) 安全について(バディシステム)、スノーケルマスクの使い方

## 指導上の留意点

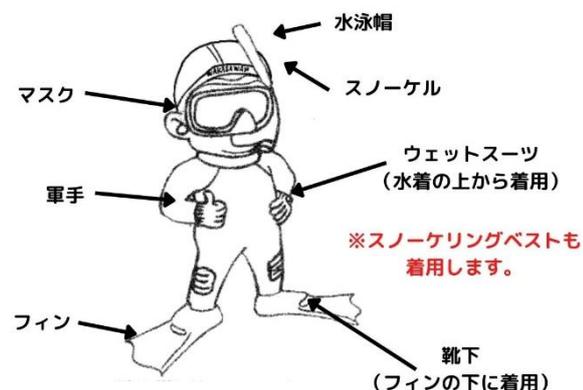
- 活動には、各班につき水中監視者1名と全体で陸上監視者1名が必要です。
- 班付き以外に、水中監視者を置くことも可能です。
- 暑さ指数(WBGT)が28を超える場合は、団体との協議の上、活動時間の短縮や中止とする場合があります。
- 活動海域は、海象状況や参加者の様子・体調を見て当施設職員が決めます。

## 活動時の服装

暖かいとき(目安:水温18℃以上のとき)



寒いとき(目安:水温16℃以下~17℃のとき)



## その他

- 「スノーケリング活動計画書」、「参加者名簿」は、こちらよりダウンロードし、記入したものを当日ご提出ください。

